

概要	○ 令和4年12月10日（土）、鹿児島県出水市に所在する養鶏場（約2.2万羽）において鳥インフルエンザの疑いが発生し、11日（日）1200、検査の結果、鳥インフルエンザ陽性が確定（疫学関連農場1ヶ所：殺処分対象約7.4万羽） ○ 11日（日）1200、陸上自衛隊第12普通科連隊長（国分駐屯地・鹿児島県霧島市）は、鹿児島県知事から鶏の殺処分等の支援に係る災害派遣要請を受理 ○ 11日（日）1200より、陸上自衛隊第12普通科連隊が殺処分等に係る支援を24時間態勢で実施 ○ 11日（日）1532、自衛隊実施分について完了し、じ後の防疫措置は自治体のみで可能となったことから、陸上自衛隊第12普通科連隊長は鹿児島県知事から災害派遣撤収要請を受け、活動を終了
活動部隊	○ 陸上自衛隊 第12普通科連隊（国分）
活動態勢	○ 約130名態勢（24時間態勢で、約9.6万羽のうち、自衛隊は約2.2万羽、自治体は約7.4万羽を担当）
活動内容	○ 鳥インフルエンザが発生した養鶏場における殺処分支援等

